

令和4年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
(「指定管理者候補者選定」に係る審査)

1 開催日時 令和4年10月13日(木) 10:00～10:35

2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室

3 対象施設 青森市観光交流情報センター

4 出席者

(1) 選定評価委員会

委員長 舘山 公 (企画部次長)

副委員長 工藤 拓実 (総務部次長)

委員 竹内 紀人 (青森中央学院大学教授)

委員 桃野 敬 (東北税理士会青森支部税理士)

委員 泉 宏明 (環境部次長)

委員 土岐 政温 (都市整備部次長)

(2) 施設所管課 (交流推進課)

課長 木立 圭史

主事 酒井 菜那

(3) 制度所管課 (財政課)

副参事 阿部 有一郎

主査 阿部 ゆき

主査 櫻田 博光

5 案件 指定管理者候補者の選定について

6 審査結果

(1) 指定管理者候補者

・名称 公益社団法人青森観光コンベンション協会

・住所 青森市新町一丁目2番18号 青森商工会議所会館4階

・代表者 会長職務代理者 副会長 林 均

(2) 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで(5年間)

(3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた得点（100.85点）が最低基準点（89点）以上を獲得していること。

7 主な質疑内容

委員：街てくのボランティアガイドはガイドの日程を確認してから手配するのか。

応募団体：ボランティアガイドに事前に活動可能な日程を確認しており、街てくの予約が入った場合、活動可能なガイドにお願いしている。

委員：障がい者の雇用への取組はあるか。

応募団体：従業員数43.5人に満たないため、障がい者の法定雇用率の適用を受けていないことから取組は考えていない。観光案内所の性格上、障がいの程度の線引きは難しいので詳しくは検討していない。

委員：視覚障害者や聴覚障害者にはどのような対応をしているか。

応募団体：必ず付き添いの方と一緒に来所される。ただ、足が悪い方の場合は、車椅子を1台常備しており、なるべくお客様の都合に合わせて案内するよう職員に指導している。

委員：今年度の利用者数はねぶた祭の開催があったことで増えているか。コロナに伴い、問合せの内容は変わったか。

応募団体：利用者数は昨年、一昨年と比較すると増えているが、令和元年度と比較すると半分程度である。旅行支援が実施されれば問合せは増えるが、それ以外は落ち着いている。